

拝啓 愈々御清適の段よろこび申上げます。

華日辞典編纂の件については、三月末、内田正夫氏が専任者として来任、編纂工作進行に関し諸般の準備を進めて居りましたが、この程大体これを終つたので、甚だ御足労ながら評議員（暫定規約による）の方々のご来会を願ひ、全般的の審議決定をお願いしたいと存じます。期日は七月九、十、両日といたしたいのですが、ご都合如何でしょうか折り返し御返事願いたく存じます。御返事の次第により日時を確定の上評議員会議長本間喜一氏より改めて招請状を差上げたたく存じます。御来豊については、失礼ながら往復汽車賃を差上げ宿舎は学長公館にお泊り願う予定であります。

尚暫定規約および参考資料同封申上げます。

敬 具

昭和 年 月 日

愛知大学 鈴木 択郎

様

拝啓 愈々御清適の段およろこび申上げます

さて早速であります。華日辞典編纂の全般的審議のために評議員全部の方々の御参集を仰ぐ件につきまして、さきに鈴木択郎教授より評議員各位の御都合をおうかがい致しておりましたところ、七月九、十日の期日では野崎先生が講義の關係上御都合がわるいことが判りましたので、さらに七月十六、十七両日の線にて各位の御都合をおうかがい致しました結果、只今までに判明しましただけでも坂本先生の御都合がわるく御回答未着が二名となつております。

以上のような次第で期日を後に延期しますと一層御参集に支障を来す懸念がありますので甚だ勝手ながら会期は最初の案のごとく七月九、十日両日と決定させて頂くことに致しましたので何卒事情御諒承の上、七月九日午前の審議開始に間に合いますようなるべく七月八日中に御着豊賜りますようお願い申し上げます。

尚、乍恐縮御来豊の汽車賃につきましては一時お立替おき下さいませよう併而御願致します。

先は右取急ぎ御願ひ迄

昭和三十年七月五日

愛知大学長 本 間 喜 一

殿

〔注〕 辞典刊行会評議委員会開催通知。

華日辞典刊行会生る

贈られたカードを活用

中国から日本国民への贈物としても東亜同文書院大学の関係者の手ですめられてきた華日辞典編さんのカードが、本協会に贈られてきたことはすでに知られているとおりだが、その後カードは愛知大学に保管されていたが、このほど同大学学長本間喜一氏などの世話で「華日辞典刊行会」が結成され、さる六月九日第一回評議員会が開かれ、編さんに着手することとなった。

なお評議員にはつぎの諸氏が就任している（敬称略）

本間喜一（愛大学長）、小岩井浄（愛大法経学部長）、山崎知二（愛大文学部長）、鈴木擇郎（愛大教授）、熊野正平（一橋大教授）、野崎駿平（東北大学講師）、伊藤武雄（日中友好協会理事長）

〔注〕「日本と中国」第二一九号（一九五五年七月二十一日）所載。